

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年7月15日
【四半期会計期間】	第32期第1四半期（自 2020年3月1日 至 2020年5月31日）
【会社名】	株式会社グラファイトデザイン
【英訳名】	GRAPHITE DESIGN INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 拓郎
【本店の所在の場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	常務取締役 管理部 部長 窪田 悟
【最寄りの連絡場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	常務取締役 管理部 部長 窪田 悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第31期 第1四半期 累計期間	第32期 第1四半期 累計期間	第31期
会計期間	自2019年 3月1日 至2019年 5月31日	自2020年 3月1日 至2020年 5月31日	自2019年 3月1日 至2020年 2月29日
売上高 (千円)	757,481	402,037	2,542,914
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	32,259	89,937	60,857
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失 ( ) (千円)	29,335	64,255	45,330
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	589,612	589,612	589,612
発行済株式総数 (株)	6,945,600	6,945,600	6,945,600
純資産額 (千円)	4,317,894	4,174,715	4,368,093
総資産額 (千円)	5,538,942	5,284,044	5,309,089
1株当たり四半期(当期)純利益 又は1株当たり四半期純損失 ( ) (円)	4.56	9.94	7.02
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	20.00
自己資本比率 (%)	78.0	79.0	82.3

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため、記載しておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大による事業への影響については、感染拡大防止の政策による都市封鎖や外出自粛等による経済活動の停滞で、当社の事業活動及び収益確保に影響を及ぼす可能性が考えられることから、引き続き状況の変化を注視してまいります。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1)財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期累計期間における経営環境は、新型コロナウイルスの世界的蔓延等の影響により、経済活動の停滞や消費減退等、世界的に景気が減速しており、長期化が懸念され海外経済及び日本経済に与える景気への影響に注視が必要と思われれます。

また、ゴルフ業界においても、新型コロナウイルスの影響によりゴルフトーナメントの相次ぐ中止や各ゴルフクラブメーカーの新製品等の発売延期などがおこり、取り巻く環境は依然厳しい状況にあると思われれます。

このような状況の中、当社はゴルフシャフト等の受注量の拡大に傾注してまいりましたが、ゴルフシャフトの受注量が大幅に下回り売上高及び各段階利益とも大幅な減少となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高402,037千円（前年同四半期比46.9%減）となり、営業損失80,306千円（前年同四半期は営業利益43,211千円）、経常損失89,937千円（前年同四半期は経常利益32,259千円）、四半期純損失64,255千円（前年同四半期は四半期純利益29,335千円）となりました。

セグメントごとの経営成績については、下記のとおりであります。

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ25,044千円減少し、5,284,044千円となりました。

主な要因は、流動資産において、たな卸資産が99,671千円増加したものの現金及び預金が115,957千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ168,333千円増加し、1,109,329千円となりました。

主な要因は、仕入債務が52,029千円増加し、短期借入金47,701千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ193,378千円減少し、4,174,715千円となりました。

主な要因は、四半期純損失を64,255千円計上したことと、配当金支払い決議により129,330千円が発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.0%となり前事業年度末と比べ3.3ポイント減少しました。

#### (2)経営方針・経営戦略等及び経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標等

当社は、経営指標目標として「売上高営業利益率」を掲げておりましたが、各ゴルフクラブメーカーにおける事業活動の停滞によるゴルフシャフト等の受注量の減少があり、また、個人消費の減退の影響などから、売上高及び各段階利益が大きく減少することが見込まれております。新型コロナウイルス感染収束の状況や経済支援等の内容、景気回復の状況が不透明であるため、通期業績目標につきましては、算出が困難な状況となり、一旦経営指標目標数値等は、未定とさせて頂きました。

#### (3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期累計期間における研究開発活動の金額は、2,915千円であります。

なお、当第1四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

ア. 資金の需要の主な内容

当社の資金需要は、主に生産活動のための原材料費、労務費、製造経費、販売費及び一般管理費に係る運転資金及び生産性の向上のための設備投資資金等であります。

イ. 資金の流動性及び調達の可能性

資金の流動性については、手許流動性の確保により不測の事態に対応できるようにしております。

資金の調達については、取引金融機関との良好な関係を維持しつつ、状況に応じて対応可能な体制となっております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	27,782,400
計	27,782,400

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年5月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年7月15日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,945,600	6,945,600	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,945,600	6,945,600	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年3月1日～ 2020年5月31日	-	6,945,600	-	589,612	-	582,653

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は、第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2020年2月29日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年5月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 479,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,464,900	64,649	-
単元未満株式	普通株式 1,700	-	1単元(100株) 未満の株式
発行済株式総数	6,945,600	-	-
総株主の議決権	-	64,649	-

(注)単元未満株式数には、当社所有の自己株式64株が含まれております。

【自己株式等】

2020年5月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社グラフィイトデザイン	埼玉県秩父市太田 2474番地1	479,000	-	479,000	6.89
計	-	479,000	-	479,000	6.89

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間（2020年3月1日から2020年5月31日まで）及び第1四半期累計期間（2020年3月1日から2020年5月31日まで）に係る四半期財務諸表について、監査法人A&Aパートナーズによる四半期レビューを受けております。

### 3. 四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

## 1【四半期財務諸表】

## (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,466,513	3,350,555
受取手形及び売掛金	424,062	389,944
商品及び製品	183,597	236,074
仕掛品	83,315	100,739
原材料及び貯蔵品	53,396	83,166
未収還付法人税等	29,711	29,711
その他	16,751	24,554
貸倒引当金	422	388
流動資産合計	4,256,924	4,214,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	553,892	542,050
土地	195,701	195,701
その他(純額)	68,099	72,732
有形固定資産合計	817,693	810,484
無形固定資産	36,064	33,789
投資その他の資産	198,407	225,412
固定資産合計	1,052,164	1,069,686
資産合計	5,309,089	5,284,044
負債の部		
流動負債		
買掛金	150,423	202,452
短期借入金	354,502	402,203
未払法人税等	6,780	3,527
賞与引当金	37,997	5,824
その他	87,315	177,598
流動負債合計	637,019	791,605
固定負債		
退職給付引当金	62,474	71,408
役員退職慰労引当金	162,942	167,415
資産除去債務	78,558	78,899
固定負債合計	303,975	317,723
負債合計	940,995	1,109,329



(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,619,257	3,425,670
自己株式	423,456	423,456
株主資本合計	4,368,066	4,174,480
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27	235
評価・換算差額等合計	27	235
純資産合計	4,368,093	4,174,715
負債純資産合計	5,309,089	5,284,044

## ( 2 ) 【四半期損益計算書】

## 【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	757,481	402,037
売上原価	418,413	218,890
売上総利益	339,068	183,146
販売費及び一般管理費	295,856	263,453
営業利益又は営業損失( )	43,211	80,306
営業外収益		
受取利息	29	22
貸倒引当金戻入額	-	34
雑収入	2,035	1,187
営業外収益合計	2,064	1,245
営業外費用		
支払利息	706	667
為替差損	12,310	10,208
雑損失	0	0
営業外費用合計	13,016	10,876
経常利益又は経常損失( )	32,259	89,937
特別利益		
固定資産売却益	986	714
保険解約返戻金	11,034	-
特別利益合計	12,020	714
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	44,280	89,222
法人税、住民税及び事業税	31,434	838
法人税等調整額	16,489	25,805
法人税等合計	14,944	24,967
四半期純利益又は四半期純損失( )	29,335	64,255

【注記事項】

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症による影響)

新型コロナウイルス感染症拡大により、当社の関連事業において取引先からの受注量減少による影響が生じております。

このような事業環境のもと、2021年2月期は一時的な需要の低下が生じるものの、販売先の地域における新型コロナウイルス感染症の収束や経済活動の再開に伴い、需要は徐々に回復するとの仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

(四半期貸借対照表関係)

四半期会計期間末日満期手形

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
受取手形	2,447千円	16,122千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
減価償却費	21,616千円	20,535千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月29日 定時株主総会	普通株式	160,738千円	25円	2019年2月28日	2019年5月30日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月28日 定時株主総会	普通株式	129,330千円	20円	2020年2月29日	2020年5月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失( )	4円56銭	9円94銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失( )(千円)	29,335	64,255
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失( )(千円)	29,335	64,255
普通株式の期中平均株式数(株)	6,429,536	6,466,536

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年7月10日

株式会社グラフィイトデザイン

取締役会 御中

監査法人 A & A パートナーズ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 寺田 聡 司 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 宮之原 大 輔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グラフィイトデザインの2020年3月1日から2021年2月28日までの第32期事業年度の第1四半期会計期間（2020年3月1日から2020年5月31日まで）及び第1四半期累計期間（2020年3月1日から2020年5月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グラフィイトデザインの2020年5月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。